

2016年度トラック国際大会派遣選手選考基準

2016年3月4日

(公財)日本自転車競技連盟

国際大会派遣選手は以下の基準を基にトラック競技部会が選考し、選手強化委員会・選手強化本部会の承認により決定する。

1 共通基準

- (1) 本連盟強化指定選手の中から選考する。
- (2) 日本代表としてふさわしい言動・態度を備えている者。
- (3) 強化事業への参加と強化の方針や指示に従う事を承諾した者。

2 エリート男女

国際大会選手選考については、選手の実力及び強化・育成における戦略を十分に精査し、必要に応じて派遣する大会の人数に基づき選考する。

(1) UCIクラス1, 2, 3大会の選考基準

各大会初日の4週間前までの合宿の内容、並びに国内外での大会の成績により選考する。

(2) アジア選手権大会の選考基準

12月までの合宿の内容、並びに国際大会の成績により選考する。

(3) ワールドカップ大会の選考基準

- ①ワールドカップ参加資格を有する者の中から選考する。
- ②ワールドカップ第1戦については大会初日の4週間前までの合宿の内容、並びに国内外の大会の成績により選考する。第2戦目以降については直近のワールドカップ終了後にそれまでの合宿の内容、並びに国内外の大会の成績により選考する。

(4) 世界選手権大会の選考基準

- ①世界選手権参加資格を有する者の中から選考する。
- ②ケイリン、スプリント、オムニアムについてはワールドカップ全戦、並びにアジア選手権の成績を参考に選考する。
- ③団体種目とオリンピック種目以外については大会エントリー期日までの強化合宿の内容、並びに国際大会の成績を参考に選考する。
- ④ケイリン、スプリントについては直近のアジア選手権大会での優勝者を選考する。

3 ジュニア男女

- (1) 指定された選考合宿でのパフォーマンスと測定結果を参考に選考する。
- (2) 1998年生まれのジュニアでパフォーマンスが期待できると認められた場合、エリートカテゴリーに出場可能とする。

4 選考除外

以下の選手は選考から除外する。

- (1) 競技活動を辞めたと見なされる者（練習不足で期待された競技力を維持出来ない場合を含む）
- (2) アンチドーピング規定に従わない者
- (3) 強化活動に対し理由なき不参加や連絡が無い等、強化指定選手として参加態度が不適格と見なされる者
- (4) 強化の方針や指示に従わない等、チーム行動に対し不適格と見なされる者
- (5) 代表選手として不適格な言動・態度が認められる者
- (6) 提出した誓約書の内容を順守しない者